

メディア裁断・回収 サービス

機密の個人データを永久的に破棄し、データ侵害の
リスクを軽減し、コストを削減します。

■ 特長

データを保護し、政府の
規制を遵守し、データ・
セキュリティを強化す
るため、お客様の場所で
電子メディアのデータ破
壊を行います

データ侵害やデータ損失
のリスクを大幅に低減

データが破壊された電子
メディアが、すべて記
載された証明書を作成し
ます

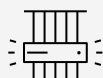
ほとんどのテクノロジー
を包括的にカバーしてい
ます

組織は、プライバシーを保護するために、データ・セキュリティ法を遵
守し、利害関係者の個人データを保護しなければなりません。

法的コンプライアンスを維持するために、組織はエンタープライズ・グレードの破壊プ
ロセスを採用して、個人データやそれを保持するメディア・デバイスを破壊する必要が
あります。データ・セキュリティに関する法的規制が厳しくなるにつれて、コンプラ
イアンス・プロセスがより複雑になっています。企業は、技術にばかり依存しない柔
軟なメディア裁断・回収プロセスを必要としています。さらに、グローバルな組織が、
各地域においてメディアの裁断を行う場合、複雑で時間がかかり、時にはとてつもない
価格設定に直面することもあります。

IBMでは、様々な種類のメディアやデータを裁断する際に、エンドツーエンドで認定済
みのグローバル・オフリングを提供しています。あらゆるデータ破棄に対応できる、
充実したセキュリティ体制が整った環境で行われます。¹ IBM® Media Destruction
Servicesを使用しているお客様は、IBMの最先端のグローバル・インフラストラクチャ
ーと組織にアクセスできます。

IBMが提供するライフサイクル および回収サービス:¹



消滅

サイト・シュレッダー・サービス



廃棄

データセンターの廃棄



データの完全削除および消磁

ハード・ドライブ消去

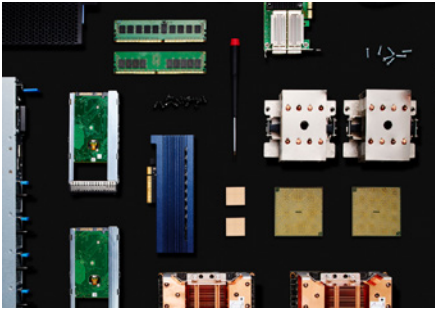


処理

ITハードウェアのリサイクル

IBMが選ばれる理由を探る

IBMのハードウェア保守サービスを選択するメリットについては、こちらをご覧ください。
IDCレポートは、IBMをサポート・サービスの世界的リーダーとして高く評価し
ています。²



データ破壊サービスにより、データ・セキュリティを強化

メディア裁断・回収サービスには、消磁、シュレッダー、廃棄、処理が含まれます。消磁技術により、磁気記憶装置を動作不能にし、装置に保存されているデータを回復不能にするように設計された電磁パルスを生成する装置を使用して、磁気ストレージ・テープおよびハード・ドライブ上のデータを破壊することができます。シュレッダー・プロセスでは、ハード・ドライブ、電子記憶装置、ソリッド・ステート・ドライブ（SSD）、およびフラッシュ・メモリーなどが物理的に破壊されます。IBMの廃棄・処理サービスは、組織がデータ・センターを解体したり、不要になったハードウェア機器をリサイクルする際に役立ちます。

これらのオンサイト・サービスにより、データ侵害やデータ損失の可能性を大幅に低減することができます。IBMでは、どの電子メディアのデータが破壊されたかを示す破壊証明書を提供しています。

ストレージ・テクノロジーを包括的にサポート

IBMは、ハード・ディスク・ドライブ（HDD）、SSD、フラッシュ・メモリー、CD、DVDなどのコンポーネントを含む、ほとんどのタイプのドライブの拡張サポートを提供します。

法規制の遵守を徹底

単なる法規制の遵守にとどまらず、顧客との信頼関係を築きながら、競合他社と差別化を図ることができます。機密データを保護するための予防策を取ることで、データ侵害、詐欺、個人情報の漏洩からビジネスを保護することができます。メディア裁断・回収サービスでは、コンプライアンスを遵守し、会社の評判を維持するためのお客様の取り組みをサポートします。また、会社に監査が入った場合に、コンプライアンス違反による罰金のリスクを防ぐのにも役立ちます。

まとめ

IBMは、企業のデータ破壊のニーズをサポートするために必要な詳細かつ幅広い能力と、それらを世界的に展開する力を持っています。廃棄する量や地域に関係なく、お客様と契約し、関係性を築いて、効果的にサービスを提供します。IBMのメディア裁断・回収サービスは、お客様に標準化された総合的なセキュリティ・ソリューションを提供します。

IBM Technology Lifecycle Servicesが選ばれる理由

IBM Technology Lifecycle ServicesのProfessionals版には、テクノロジー業界の専門知識を集結させています。当社の専門家は、19,000を超えるIBMおよびその他相手先商標製品会社（OEM）のハードウェアとソフトウェアをサポートしています。IBMの世界的な展開により、ITポートフォリオ全体の依存関係を特定するのに有効なハードウェアとソフトウェアの総合的なサポート・サービスの提供が可能です。IBMの実証済みのサービス、技術サポート、信頼性と、IBMの製品開発および技術ラボの協力が組み合わせられ、有効なアドバイスと問題解決の提供を実現しています。貴社の基幹業務システムを24時間365日滞りなく稼働させる上で、IBM Technology Lifecycle Servicesは、頼もしい存在となることでしょう。

詳細情報

メディア裁断・回収サービスについての詳細は、IBMの担当者またはIBMビジネス・パートナーにご連絡いただくか、または ibm.com/jp-ja/services/technology-services をご覧ください。

© Copyright IBM Corporation 2022

日本アイ・ピー・エム株式会社
〒103-8510
東京都中央区日本橋箱崎町19-21

2022年12月

IBM、IBMロゴは、米国およびその他の国におけるInternational Business Machines Corporationの商標または登録商標です。その他の製品名およびサービス名は、IBMまたは他社の商標である可能性があります。IBMの最新商標リストについては、ibm.com/trademarkをご覧ください。

本書は最初の発行日時点における最新情報を記載しており、IBMにより予告なしに変更される場合があります。IBMが事業を展開しているすべての国で、すべての製品が利用できるわけではありません。

本書の情報は「現状有姿」で提供されるものとし、明示 または 暗示を問わず、商品性、特定目的への適合性、および非侵害の保証または条件を含まいかなる保証もしないものとします。

IBM製品は、IBM所定の契約書の条項 に基づき保証されます。

1 一部のサービスの可用性は、現地の規則および規制の対象となります。
2 IDC Marketscape 2022 Worldwide Support Vendor Assessment

